

栃木県地域再生セミナー

関係人口の創出から移住・定住へ

～成果を生み出す自治体実践のポイント～



成功自治体から学ぶ関係人口創出、移住・定住施策

「関係人口創出」「移住・定住」の取組は全国各地で実施されておりますが、その成果には大きな差が生じています。本セミナーでは、実際に成果を上げている自治体の実践事例を学ぶとともに、全国の取組を俯瞰的に分析することで、自地域における施策のさらなる充実・発展につながる視点やヒントを提供します。

開催日 ^{R8.} **10/15** 木

会場 **栃木県自治会館 4階 研修室**
(宇都宮市昭和1-2-16)

※駐車場は栃木県庁(地下駐車場等)を御利用ください。

対象者 **市町・県職員、地域おこし協力隊、
移住・定住施策に興味のある方 等**



参加費 **無料**

登壇者



講演①、鼎談
北海道上士幌町 (かみしほろちょう)
商工観光課 松盛 竜也 氏



講演②、鼎談
(一財) 地域活性化センター
特別顧問 椎川 忍 氏



鼎談
栃木県副知事 赤岩 弘智 氏

プログラム

(1) 受付 13:00～13:30

(2) 開会・挨拶 13:30～13:40

(3) 講演① **先進自治体事例紹介**
(北海道上士幌町) 13:40～15:00
過疎地域でありながら人口のV字回復を果たした
北海道上士幌町。成果につながった取組を実務
上の視点を交えながら説明します。

(4) **全国の移住・定住施策について**
15:10～16:30

講演②
総務省幹部職員・地域活性化センター理事長
として 全国各地の地方創生の取組を熟知した
講師が成功する取組の条件を解説します。

移住・定住施策等に係る鼎談
北海道上士幌町 松盛 竜也 氏
(一財) 地域活性化センター 椎川 忍 氏
栃木県副知事 赤岩 弘智 氏

(5) **ふるさと財団 事業紹介** 16:30～16:45

セミナー終了後、交流会を開催します。



申込はこちら→

10/8 (木) までにお申し込みください。



主催 一般財団法人地域総合整備財団 (ふるさと財団)

共催 栃木県

お問い合わせ
栃木県総合政策部人口未来課
☎028-623-2257
✉shien@pref.tochigi.lg.jp

【講演・鼎談】

「講演タイトル（仮）：過疎地域でも人は集まる ～北海道上士幌町の移住・関係人口創出の実践～」

松盛 竜也 氏

北海道上士幌町役場商工観光課 主査／上士幌町ふるさと住民登録制度
タスクフォース 受け入れサポート施策部会サブリーダー

商工観光課主査として商工支援と移住促進を担当。地域経済の活性化と新たな人の流れづくりに取り組んでいる。定住・移住だけではなく、関係人口の創出や二地域居住の推進、都市部の企業や大学との連携など、「上士幌町と関わる人を増やす」ことをテーマに業務を行っており、令和8年度からはふるさと住民登録制度業務についても一部担当している。

【講演・鼎談】

「講演タイトル（仮）：国の制度に振り回されない地域独自の関係人口づくり／地域おこし協力隊の今後」

椎川 忍 氏

一般財団法人地域活性化センター 特別顧問／地域力創造大学校[※]校長/
前理事長（2014年～2023年）

秋田県出身。東京大学法学部卒業後、1976年に自治省入省。埼玉県のほか、香川県地域計画課長、宮崎県財政課長、島根県総務部長などの地方勤務経験あり。

自治省国際室長、総務省財政課長、総務省/内閣府の大臣官房審議官、自治大学校長（第43代）を歴任。

初代地域力創造審議官として、定住自立圏の制度化と合わせて、独自に地域おこし協力隊制度を考案・創設し、「地域おこし協力隊の父」と言われている。2012年自治財政局長で退官。

現役時代から全国各地を駆け巡り、地域おこしや、その担い手となる人材育成の支援に取り組んできた。

【鼎談】

赤岩 弘智 氏

栃木県副知事

1996年自治省（現総務省）入省。兵庫県庁勤務、米国大学院留学、岐阜県庁勤務、福岡市役所勤務等、自治体国際化協会シドニー事務所長、総務省自治財政局交付税課長、同局公営企業課長を経て、2025年7月から現職。